

1. 令和9年度介護報酬改定について

- 令和9年度介護報酬改定に向けては、本年4月27日より、社会保障審議会介護給付費分科会において議論が行われている。
- 令和9年度介護報酬改定においては、介護分野の賃上げ、経営の安定、離職防止、人材確保を図る必要があるとの認識のもと、介護サービス事業者の経営状況等について把握した上で、物価や賃金の上昇等を適切に反映するための対応を実施する必要がある。
- その上で、令和9年度介護報酬改定に向けては、65歳以上の高齢者数がピークを迎え介護と医療の複合ニーズを抱える85歳以上人口も増加する2040年を見据えつつ、自治体・地域の規模によって、高齢化や人口減少のスピードには大きな差が生じることが見込まれ、サービス需要の変化が様々となり、地域の実情に応じたサービス提供体制を構築していくことが重要であることや、介護保険制度の持続可能性を確保するために介護給付の効率化・適正化に取り組む必要があることなどを踏まえ、令和6年度及び令和8年度の介護報酬改定に関する審議報告並びに令和7年の社会保障審議会介護保険部会意見書における指摘などに基づき、各サービスの論点とあわせ、以下のような分野横断的なテーマを念頭に置き、議論していく予定である。
 - ・ 人口減少・サービス需要の変化に応じたサービス提供体制の構築
 - ・ 地域包括ケアシステムの深化
 - ・ 介護人材確保に向けた処遇改善等と職場環境改善やケアの質の向上に向けた生産性向上等
 - ・ 制度の安定性・持続可能性を確保する報酬の在り方※今後議論を進める中で変更することは想定される。
- 今後、本年中に分科会において基本的な考え方の整理・とりまとめが行われ、本年度末に報酬告示の改正等を行う予定であるので、ご了解をいただきたい。

【これまでの介護給付費分科会の開催実績】

- ・ 【第256回】（4月27日）
令和9年度介護報酬改定に向けた今後の検討の進め方について
- ・ 【第257回】（5月25日）
令和9年度介護報酬改定に向けて（小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護）
- ・ 【第258回】（6月15日）
令和9年度介護報酬改定に向けて（通所介護、認知症対応型通所介護、療養通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護）
- ・ 【第259回】（6月29日）
令和9年度介護報酬改定に向けて（訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、居宅介護支援、福祉用具・住宅改修）
- ・ 【第260回】（7月9日）
令和9年度介護報酬改定に向けて（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院、特定施設入居者生活介護）